



下関市・彦島町  
合併90年記念特別展

# 巖流島

—そして、島は決闘の聖地となった—

期10月6日～12月3日  
休月曜日(祝日の場合は翌平日)

宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘や、その舞台  
となった巖流島の歴史を紹介します。

料一般700円、大学生等400円

※下関市内に居住する65歳以上の方は350円。  
18歳以下の方は観覧料無料

●関連講座

「船島から巖流島へ—島の変遷をたどる—」

回10月22・25・28日 10時30分～11時30分、  
13時30分～14時30分

師松田和也(歴史博物館学芸員)

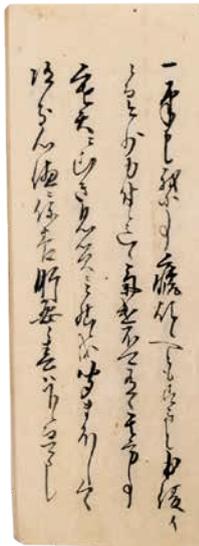
定各35人(先着順)

料300円 日10月13日(金)9時30分から、  
直接か電話で歴史博物館へ。

※各回とも内容は同じ

函館歴史博物館(☎241-1080)

## 熊本藩主と武蔵の交友



昨年新発見・初公開!  
資料から二人の関係を垣間見ます。

細川光尚書状控 宮本武蔵宛  
御国御書案文  
(永青文庫蔵/熊本大学附属図書館寄託)

## 希代の兵法家、ここにあり



宮本武蔵肖像(島田美術館蔵)  
熊本県指定重要文化財

肖像画の修復後、島田美術館外では初公開!  
数多く知られる武蔵の肖像の中で、最も古く、  
最も有名な作品です。





熊本県の島田美術館が所蔵する全国的に有名な宮本武蔵肖像や、今回初公開となる新発見の武蔵関係資料など目玉満載の特別展です。

また、明治以降の近代化によって大きく変わっていく巖流島の様子をうかがうことのできる貴重な写真や図面なども見どころです。巖流島は、どのような歴史を経て決闘の聖地となったのか？ぜひご覧ください！

▼出品目録



宮本無三四



学芸員 松田和也

## 🚢 変わりゆく島の面影



巖流島絵葉書(個人蔵)

## 🚢 消滅する「巖流島」



下関港修築計画平面図  
(下関市立歴史博物館蔵)

## 🚢 海峡の風光明媚な名所巖流島



西国名所之内廿四  
与治兵衛岩 巖流嶋  
(下関市立歴史博物館蔵)

## 🚢 武蔵自ら削り上げた とされる巖流島モデル



木刀(松井文庫蔵/八代市立博物館寄託)  
八代市指定文化財

